

# 渡辺貞夫クインテット2019 佐賀公演

渡辺 貞夫  
[Alto Saxophone]

小野塚 晃  
[Piano]

コモブチ キイチロウ  
[Bass]

竹村 一哲  
[Drums]

ンジャセ・ニヤン  
[Percussion]



とき 2019年2月3日[日] OPEN 16:15 / START 17:00

とこる Restaurant & Cafe 浪漫座 ↗0952-24-4883 <http://www.romanza.jp>

佐賀市柳町2-9(佐賀市歴史民俗館／旧古賀銀行内)

営業時間／10:00～17:00(毎週月曜(当日が祝日の場合は火曜日)休み／祝日の翌日休み(当日が土曜日の場合は開館))

※駐車スペースが少ないのでなるべく公共交通機関をご利用ください。

●前売¥7,000 / 当日¥7,500 ※全席自由(税込み・1ドリンク込) ※未就学児入場不可

チケット  
一般発売

12月3日(月)  
午前10:00～

チケット取り扱い

ジャズ喫茶シネマテーク／エフエム佐賀／Restaurant&Cafe 浪漫座  
ローソンチケット(ローソン)[Lコード:81441]／チケットぴあ(セブンイレブン)[Pコード:136-206]

●主催&お問合せ先

JAZZ & COFFEE+BAR  
**CINEMA THEQUE**  
シネマテーク

営業時間／14:00～24:00(日曜定休)



ジャズ喫茶シネマテーク

↗0952-28-6708

佐賀市大財1-5-60

<http://cinema-theque.com/>

エフエム佐賀  
↗0952-25-7790

佐賀市本庄町袋286-5 サガンスクエアビル

<http://www.fmsaga.co.jp/>

**fms**  
Friendly Media of Saga

# 渡辺貞夫クインテット2019佐賀公演



## ■渡辺 貞夫／Sadao Watanabe [Alto Saxophone]

1933年宇都宮生まれ。高校卒業後に上京、秋吉敏子のコーポ・カルテットをはじめ数々のバンドに参加。バークリー音楽大学への留学等を経て、日本を代表するトップミュージシャンとして、ジャズの枠に留まらない独自のスタイルで世界を舞台に活躍。2005年“愛知万博”では世界中から集まった子供達400人と、国境や文化を越えた歌とリズムの共演という長年の夢を実現させ、それらの活動は海外へ広がる。2016年4月、オバマ前米大統領夫妻がホストとなり、ホワイトハウスで開催された「International Jazz Day 2016」に日本を代表して参加。2018年全国ツアーからのベスト・テイクを収録したライブ盤「Re-Bop The Night」、レーベルを超えた10タイトルのオリジナル・アルバムから本人セレクションの初のパラード・アルバム「LOVE SONGS」を10月に発表。国内のみならず、海外に於いても精力的に演奏活動を行う生涯現役プレイヤーのその姿は、世界中の老若男女に勇気と感動を与えていた。

<http://www.sadao.com/>



## ■小野塚 晃／Akira Onozuka [Piano]

1967年生れ。18歳の時にプロとして活動を始め、数多くのアーティスト達のレコーディングに参加。その力強さと優しさを兼ね備えたプレイは、アーティストからの大きな信頼を得る。1992年には「DIMENSION」を結成し、これまでに30枚のアルバムをリリース。渡辺貞夫グループの一員として25年目を迎える今日では、グループの要となる存在である。2015年3枚目のソロアルバム「Kanto～大空」をリリース。最新作は2017年発売の「30」。多方面のミュージシャンと精力的なLIVE活動を行なう傍ら、自己のピアノトリオで自身の音楽を追究している。

<http://dimension-tokyo.jp/akiraonline/>



## ■コモブチ キイチロウ／Kiichiro Komobuchi [Bass]

1966年生れ。15歳の時にチョッパー・ベースの演奏に感動し、ベースを始める。ライブハウスを中心にセッション活動を開始。90年代にブラジル音楽に傾倒し、ボサノヴァ黄金期の一人、ロベルト・メネスカルとの出会いを機にボサノヴァ生誕40周年コンサート<Gets Bossa Nova>に出演。ワンダ・サー、カルロス・リラ、ドリ・カイミ等の日本公演をサポート。現在は“サンバの力強いグループ”を信条に掲げ、様々なバンドで活動を展開している。

<http://comobass.com/>



## ■竹村一哲／Ittetsu Takemura [Drums]

1989年札幌市生まれ。9歳からYAMAHAにてドラムを大山淳氏に師事。2005年、中学卒業と同時にプロ活動開始。2006年、石田幹雄トリオで「横濱 JAZZ PROMENADE 2006」ジャズ・コンペティションに出場、グランプリと市民賞のダブル受賞。同トリオでCD発売。共演するプレイヤーの音楽性も幅広く、その活動範囲も札幌にとどまらず全国に広がっている。2010年に渡辺貞夫のツアーに参加。これからの活躍がますます期待される若手ドラマーである。

<http://ittetsu2.web.fc2.com/>



## ■ンジャセ・ニヤン／N'diasse Niang [Percussion]

1962年セネガル生れ。伝統楽器ジャンベ、サバル、ブガラブーの奏者。セネガル第2国立舞踏団「シノメウ」のソリストを務め、自己のグループ「ドゥグ」のドラマー、シンガーとしても活躍。2001年に拠点を日本に移し、日本人とセネガル人の友好グループ「ニュン」を結成。2003年に渡辺貞夫と出会い、今まで数多くのステージを支える。2005年“愛知万博”、2008年“サラゴサ万博”での<Share the World Concert>にセネガル代表として参加。

<http://www.ndiasse-niang-ballo.com/>